

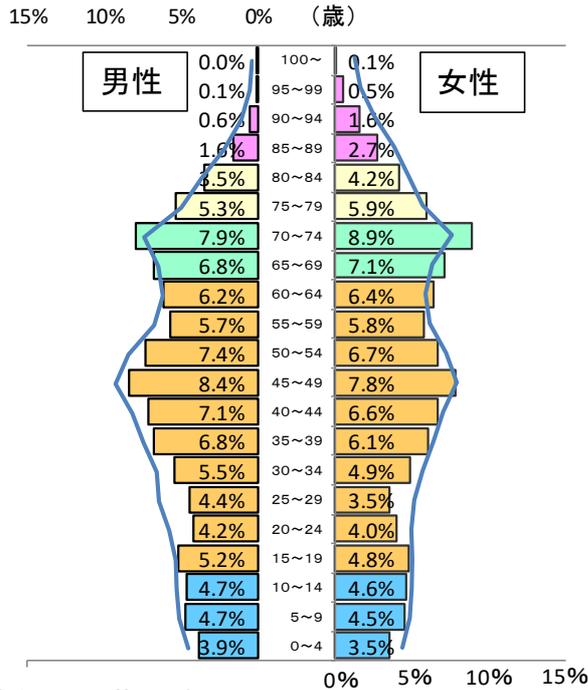
5. 河内地区

(1) 地域資源・生活環境の状況

ア 地域資源・生活環境の状況

- ・総人口：34,997人（男性17,479人，女性17,518人）
 - ・世帯数：14,408世帯（1世帯あたり2.43人）
 - ・国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数：16,714人
 - ・高齢化率：28.5%（市全体25.7%）
 - ・後期高齢者比率：13.1%（市全体12.5%）
 - ・要介護認定率：14.9%（市全体18.0%）
- 資料：住民基本台帳人口（R3.9.30）等

図Ⅱ-Ⅱ-1 性別・5歳階級別人口



図Ⅱ-Ⅱ-2 年齢3階級別構成比（R3.9.30）

	地区	市全体
15歳未満	12.9%	12.9%
15~64歳	58.6%	61.4%
65~74歳	15.4%	13.2%
75~84歳	9.5%	8.6%
85歳以上	3.6%	3.9%

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-3 人口指数（R3.9.30）

	地区	市全体
従属人口指数	70.7	62.9
老年人口指数	48.6	41.8
年少人口指数	22.1	21.0
老年化指数	220.3	198.8

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-4 産業別就業人口構成比（R2）

	地区	市全体
第1次産業	4.4%	2.3%
第2次産業	28.7%	25.4%
第3次産業	62.8%	68.6%

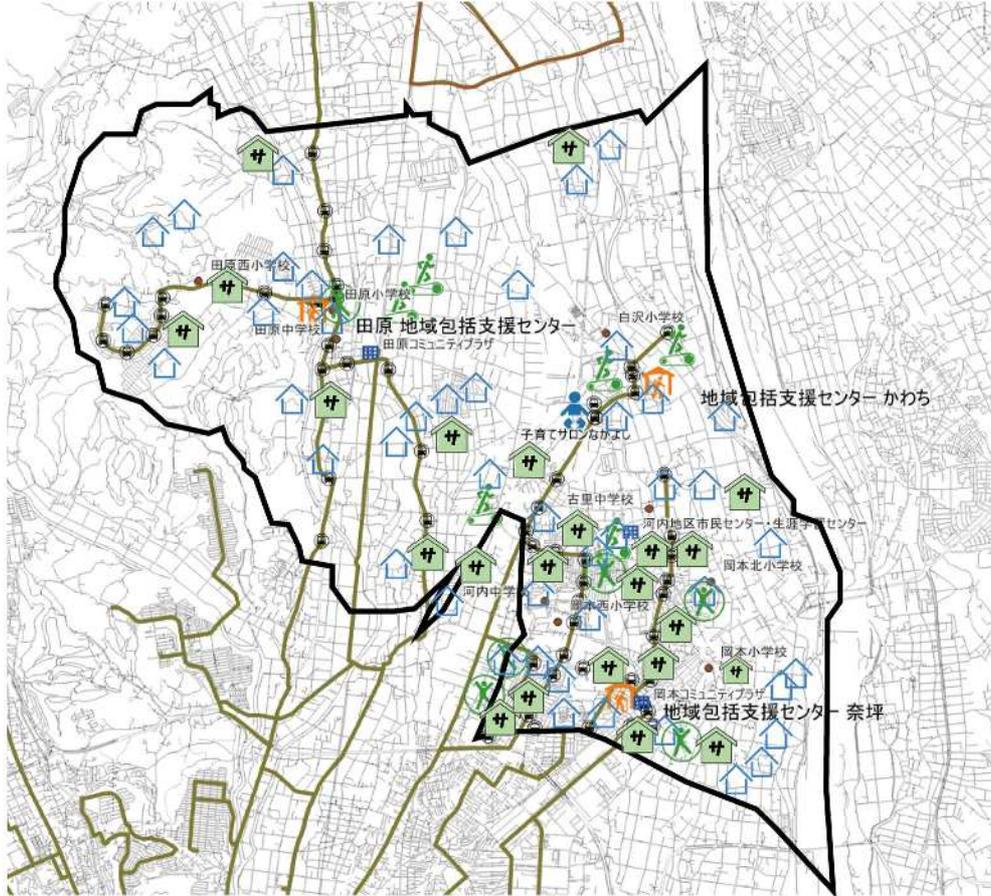
資料：令和2年国勢調査

イ 地域組織・活動の状況

自治会	自治会数	52 自治会
	加入世帯数	9,507 世帯
安全・安心にかかる取組	<ul style="list-style-type: none"> ・環境点検（6～7月） ・青色回転灯実施者講習会 ・交通安全総ぐるみ運動（9月実施） ・地区自主防災会等を中心とした防災訓練の実施 	
スポーツ行事	10月：かわちハートフル体育祭（中止） 12月：リレーマラソン	
地区イベント	4月：かわち桜づつみお花見 5月：花いっぱい運動 8月：サギソウの展示 9月：わくわくフェスティバル 10月：河内文化のつどい 10月：ウォークラリー 11月：ふれあいワークショップ in かわち 12月：クリスマス会	

資料：令和4年度宇都宮市みんなでまちづくり課地域支援データ

ウ 地域資源マップ



	バス路線		小・中・高校		地域包括支援センター		運動施設		地域集会所
	バス停		地域行政機関		子育てサロン		健康遊具公園		ふれあい いきいき サロン

地域資源			
バス路線（本数）	311 本(平日)	運動施設等	6 施設
バス停	60 停留所	健康遊具公園	7 か所
駅	1 駅	地域集会所	48 か所
学校（小中高）	9 校	ふれあい・いきいきサロン	24 か所
地域行政機関	3 施設	スーパードラッグストア	9 店舗
地域包括支援センター	3 施設	病院・診療所	18 施設
子育てサロン	1 施設	歯科診療所	15 施設

【地域の質的状況】

- ・ 河内地区は、市街化区域と市街化調整区域が混在している地域であり、西側は、山や田畑が広がり、住宅団地が点在し、東側は大規模な住宅団地が広がっている。東側は鬼怒川を境にさくら市・高根沢町に隣接している。
- ・ 国道4号線が南部を通り、県道氏家宇都宮線（白沢街道）及び主要地方道藤原宇都宮線（田原街道）など、県道8路線及び各市道が生活関連道路として機能している。
- ・ スーパーやドラッグストア、診療所、運動施設などが複数存在し、生活の利便性が高い。
- ・ 南東部にはJR宇都宮線の岡本駅があるほか、平成27年より、地域内交通「さぎそう号」が地区内を運行し、公共交通の利便性を高めている。

資料：宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ(令和3年度)等

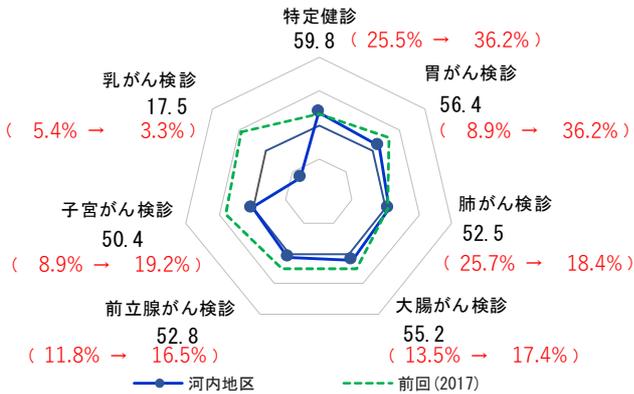
(2) 健診・医療・介護 (KDB 等)

ア 健診の状況

(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値、*90、*10 は上限・下限を超える値)

① 特定健診等受診率 (大きいほど良い)

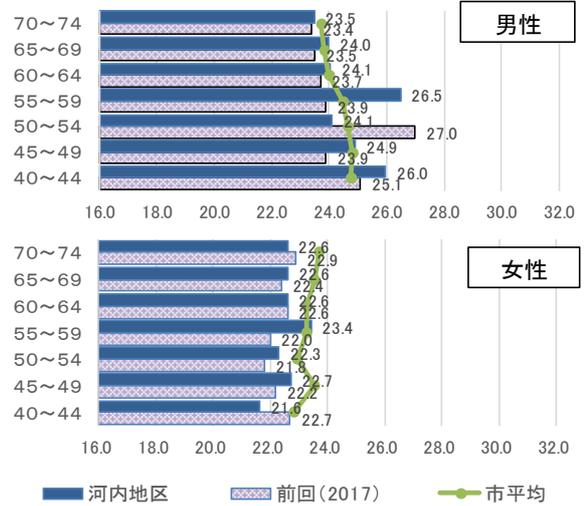
(対象) 特定健診：国民健康保険被保険者
 胃・肺・大腸がん：40 歳以上
 前立腺がん：50 歳以上 (男性のみ)
 子宮がん：20 歳以上 (女性のみ)
 乳がん：30 歳以上 (女性のみ)
 (40 歳以上は 2 年に 1 回)



* () 内は実際の受診率の経年変化を指す
 資料：令和 3 年度 KDB 等データ

② BMI (年齢別平均値)

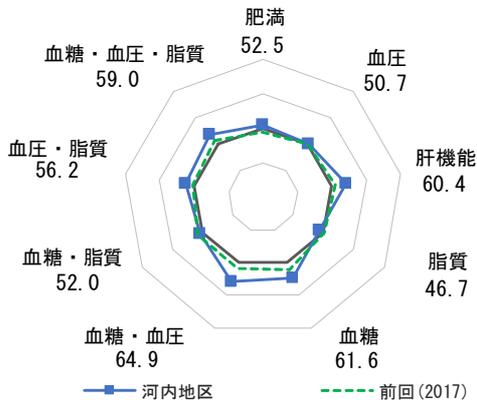
(対象) 国民健康保険被保険者



資料：令和 3 年度 KDB データ

③ 生活習慣病リスク保有率 (小さいほど良い)

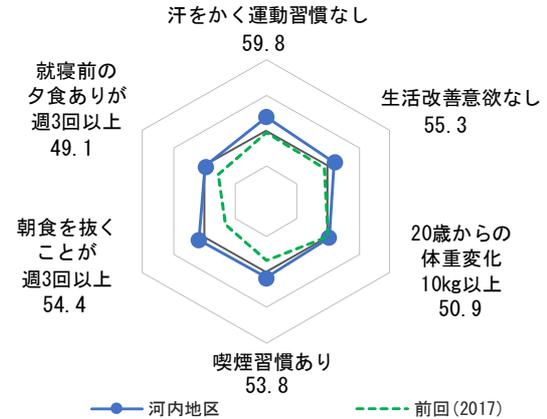
(対象) 国民健康保険被保険者



資料：令和 3 年度 KDB データ

④ 行動特性 (小さいほど良い)

(対象) 国民健康保険被保険者

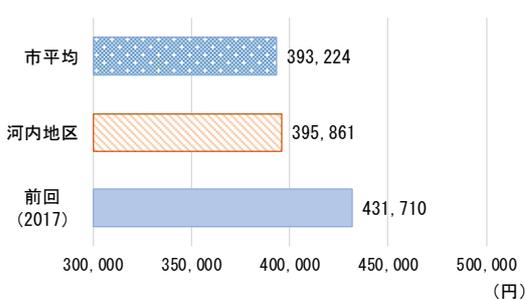


資料：令和 3 年度 KDB データ

イ 医療の状況

① 1人当たり年間医療費等

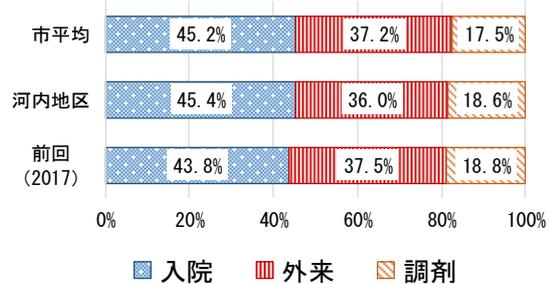
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和 3 年度 KDB データ

② 入院・外来・調剤別医療費の割合

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和 3 年度 KDB データ

5. 河内地区

③ 医療費の内訳（構成比）（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	市全体	地区	前回
糖尿病	4.73%	4.32% (=)	4.97%
高血圧症	8.33%	7.69% (↓)	4.60%
脂質異常症	0.02%	0.01% (=)	3.98%
高尿酸血症	0.84%	0.73% (=)	0.11%
脂肪肝	0.08%	0.06% (=)	0.47%
動脈硬化症	0.00%	0.00% (=)	0.35%
脳出血	0.15%	0.22% (=)	0.32%
脳梗塞	0.90%	0.72% (=)	1.55%

	市全体	地区	前回
狭心症	1.56%	1.79% (=)	3.12%
心筋梗塞	0.12%	0.10% (=)	0.82%
がん	4.46%	5.39% (↑)	9.50%
筋・骨格	11.37%	11.15% (=)	9.11%
精神	2.77%	2.44% (=)	2.26%
慢性閉塞性肺疾患 (COPD)	0.22%	0.15% (=)	0.21%
慢性腎不全	1.74%	1.41% (=)	5.40%

資料：令和3年度 KDB データ

市全体との差が±0.5%以内：(=)，市全体との差が0.5%より高い(↑)，低い(↓)

ウ 介護の状況

① 基本情報

(対象) 65 歳以上

	地区	(市全体)	前回
1号被保険者数	9,970人		9,525人
認定者数	1,488人		1,217人
認定率	14.9%	18.0%	12.8%

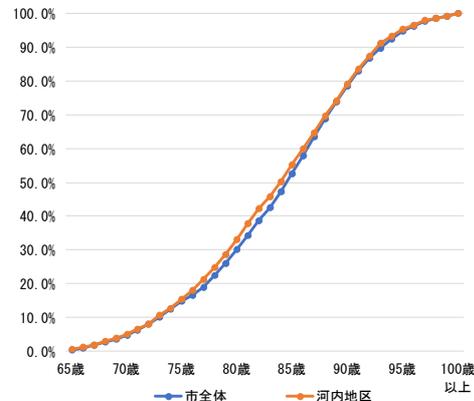
要支援	人数		構成比	(市全体)	前回
	要支援1	要支援2			
要介護	要介護1	258人	36.0% (↑)	34.7%	36.6%
	要介護2	278人			
	要介護3	212人			
	要介護4	185人	32.1% (=)	32.7%	33.6%
	要介護5	80人			

市全体との差が±1.0%以内：(=)，市全体との差が1.0%より高い(↑)，低い(↓)

資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

② 年齢分布（累計）

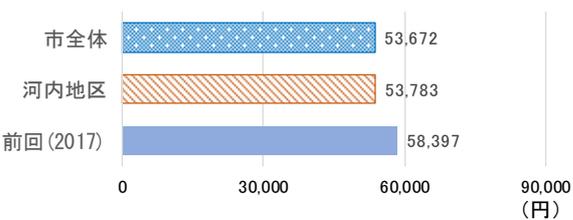
(対象) 65 歳以上



資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

③ 1件あたり介護給付月額

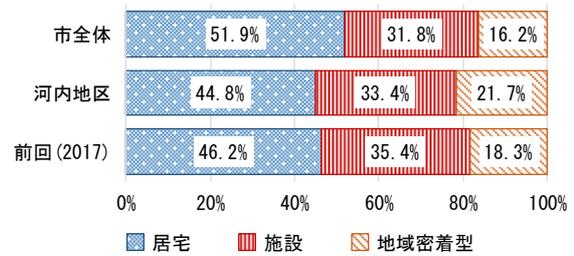
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

④ サービス別介護給付費の割合

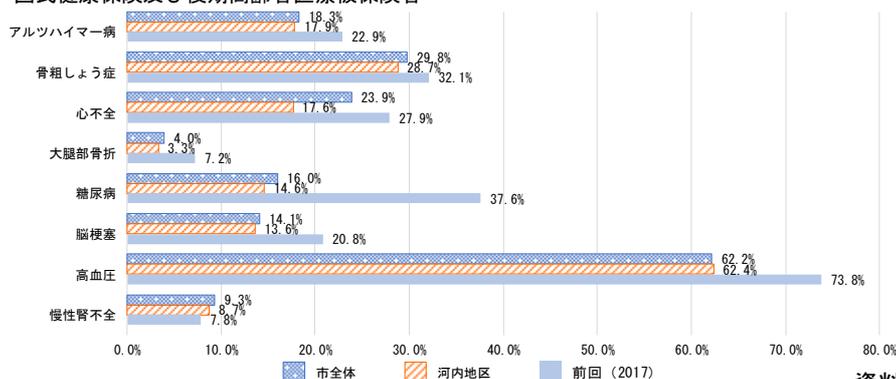
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

⑤ 認定者の有病率

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

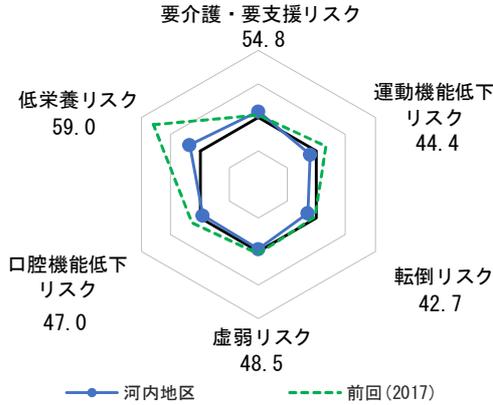


資料：令和3年度 KDB データ

(3) 生活習慣・社会参加

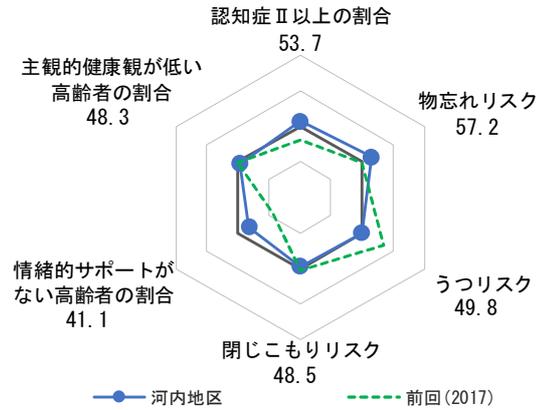
(※市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、*90、*10は上限・下限を超える値)

① 要支援・要介護のリスク (小さいほど良い)



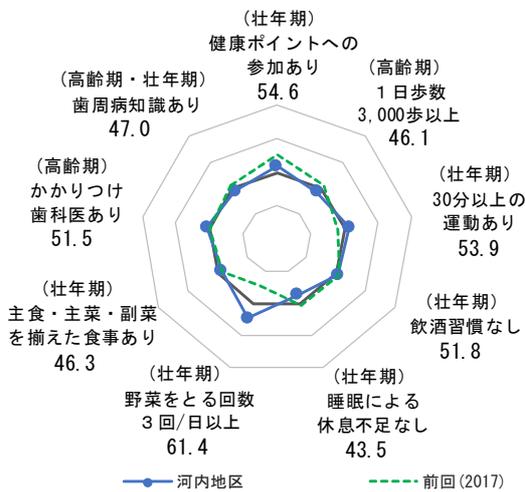
資料：令和4年健康意識アンケート調査 (高齢期)

② 認知症リスク (小さいほど良い)



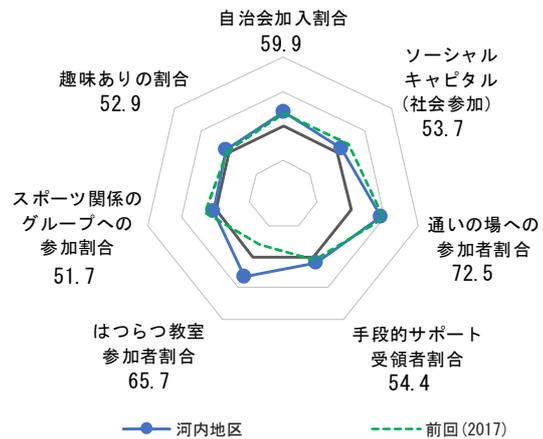
資料：令和4年健康意識アンケート調査 (高齢期)・宇都宮市高齢福祉課データ

③ 生活習慣 (大きいほど良い)



資料：令和4年健康意識アンケート調査 (高齢期, 壮年期)

④ 社会参加・社会的ネットワーク (大きいほど良い)



資料：令和4年健康意識アンケート調査 (高齢期)

手段的サポート受領者割合*：看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

(4) 健康度の状況 (大きいほど良い)

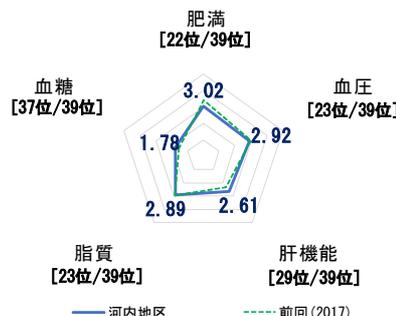
① 介護健康度

11.09点/20点 (低)
 【28位/39地区】



② 生活習慣健康度

13.22点/25点 (低)
 【33位/39地区】



③ 子ども健康度

5.89点/10点 (低)
 【25位/39地区】



※各関連指標は全市を3点とした場合の値、市全体より健康度が高い：



低い：



(5) 地域診断

ア データからみる地域の状況

【地域資源・生活環境】

- ・ 高齢化率は、市全体に比べてやや高い。
- ・ 産業別就業人口構成比は、市全体に比べて「第2次産業」の占める割合が高い。
- ・ 地区防災訓練のほか、体育祭、地域文化祭、かわちふるさとまつりの開催など、地域活動が盛んな地域である。

【健診・医療・介護】

- ・ 特定健診等受診率は、市全体に比べて「特定健診」「胃がん」「大腸がん」はやや高く、「乳がん」は特に低い。
- ・ BMI は、市全体に比べて「40～44歳」「55～59歳」の男性が高い。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「血糖・血圧」「血糖」「肝機能」は高く、「血糖・血圧・脂質」「血圧・脂質」はやや高い。
- ・ 介護認定率は、市全体に比べて低い。
- ・ サービス別介護給付費では、「地域密着」の割合が市全体と比べて特に高い。

【生活習慣・社会参加】

- ・ 要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「低栄養リスク」はやや高く、「転倒リスク」「運動機能低下リスク」はやや低い。
- ・ 認知症リスク等は、市全体に比べて「物忘れリスク」がやや高く、「情緒的サポートがない高齢者の割合」はやや低い。
- ・ 生活習慣は、市全体に比べて「野菜をとる回数3回/日以上」が高く、「睡眠による休息不足なし」はやや低い。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「通いの場への参加者割合」が特に高く、「はつらつ教室参加者割合」は高く、「自治会加入割合」はやや高い。

【健康度】

- ・ 介護健康度は、「平均年齢」「平均自立期間」の点数は市全体に比べてやや低く、「要介護認定率」「要介護度」は同等である。
- ・ 生活習慣健康度は、「血糖」の点数は市全体に比べて特に低い。
- ・ 子ども健康度は、「肥満率」「むし歯保有率」の点数は市全体と同等である。

イ 地域の課題

- ・ 生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「血糖・血圧」「血糖」「肝機能」が高く、1人当たりの年間医療費の内訳は、「がん」が高くなっている。栄養・運動含めた生活習慣病対策は必要である。
- ・ 高齢化率はやや高いが、要介護認定率は低くなっている。これらの要因としては、ソーシャルキャピタルが高いこと、情緒的サポート提供割合が高いことなどが影響していることが考えられる。引き続き、地域の活動やサポート体制を維持するとともに、こうした社会参加や社会的ネットワークを活用し、介護予防や健康寿命の延伸を図る必要がある。